

上の山自治会

上の山自治会ができるまで

1981年に、上の山自治会の前身となる「上の山団地会」が設立された。鶴飼西自治会へと仲間入りし、周辺の3地区と共に活動。2013年（平成25年）4月1日より「上の山自治会」となり、「毎日を、安全で、安心して過ごせる」自治会づくりを目指して現在も活動を続けている。

安全は自分たちで守る



まごころ除雪隊

上の山自治会では、自ら安全を守る為に取り組む活動がいくつか存在する。その一つが上の山自治会独自の除排雪作業である。「まごころ除雪隊」を結成し、重機の操作も自分たちで行う。誰かが動いてくれるのを待つのではなく、自分たちで判断し協力して地域の安全を守っている。重機を使う除雪日と住民が参加する排雪日を分けることで、安全確保しながら、取り組んでいる。

また、盆・暮に、子ども会や地区PTAなどの子供たちと、2日間行う夜回り活動は、約30年前から続けている活動であり、地域の防犯のために大きな役割を担っている。自主防災会を結成し避難訓練や消火訓練も実施している。

恒例行事

上の山自治会では、毎年、新年会・夏祭り・敬老会・文化祭を実施。

新年会は、午前中は、子ども会と共同で餅つきやゲームをして楽しむ。午後は、大人の部で懇親

会を開催し、宴会・カラオケをして楽しむ。

夏祭りは、2018年からビッググループ滝沢主催の行事に共催という形で参加し、全世帯に会場で使用できるお買物券を発行。団地内に居住している会員の協力で、懐かしのエレキバンドが場を盛り上げる。

文化祭は、小学生の夏休みの宿題で作成した作品や会員の写真・絵画・書道の作品を展示披露する。

地域をきれいにするために

年2回のクリーン作戦を実施。6月の春季は、チャグチャグ馬コ祭りの前週に、団地内の草刈りを全世帯で実施する。夏季はお盆前に実施。草刈りの前週に小中学生が公園内の石拾いを行う。近年は、会員有志で組織している、上の山ボランティアの会の会員が事前に草刈りを行い、当日参加者が刈り込んだ草の袋詰めをする。

また、2013年からは団地内の側溝清掃や劣化が著しいコンクリート蓋交換作業を会員で実施。市役所から、交換するコンクリート蓋や作業工具を貸与して実施、今までに2000枚程のコンクリート蓋を交換した。

これからの地域づくり

今後、さらに進む高齢化の諸問題に早急に対応する必要がある。独居老人・高齢者夫婦世帯に対してのケアが必要と考える。自治会として、毎年、動静調査を実施しており、それに基づいての組織作りが必要で、高齢者の健康づくり、助け合いの組織作りを、今後は考えている。



左から秋元旦氏(相談役)、佐藤和榮氏(自治会長)
取材時撮影